

# 会報 No.139

H26. 5. 31 一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会

## 2014年度初めに当たって

岡山県手をつなぐ育成会長 徳田 公裕

巻頭に当たり、平成九年から十七年間献身的なご貢献を賜った福島忠雄前副会長が二月に逝去されました。ここに改めて会員の皆様と共に心よりご冥福をお祈り申し上げます。

次に、全日本手をつなぐ育成会のこと、会員の皆さんに大変ご心配をいただいております。去る三月二十日に全日本手をつなぐ育成会の評議員会・理事会において、社会福祉法人としての活動を停止し、この五月末に各都道府県手をつなぐ育成会の連合体として全日本手をつなぐ育成会を再組織化することになりました。

この度、解散することとなった理由は、鹿島育成園という施設を移譲したことにより社会福祉法人としての要件を喪失していたことと、「手をつなぐ」を愛読していた賛助会員が毎年減少し、毎年七百万円の収入減となっていたことから、再三厚労省からも、身の丈にあった組織に衣替えするようにとの指摘があり、この度、決断し社会福祉法人を解散することとしたものであります。全

日本手をつなぐ育成会という団体名がなくなったわけではなく、賛助会員組織は継承し、月刊誌「手をつなぐ」も引き続き本年度四月から発行しております。各都道府県育成会もこれまで同様に活動をしておりますし、岡山県手をつなぐ育成会も例年どおり活動を継続して行っておりますので、会員の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、是非とも全日本手をつなぐ育成会の支援のために機関誌「手をつなぐ」を愛読され、また、愛読者の増加に向けて勧誘をよろしくお願い申し上げます。

ここ数年の懸案であった障害児の兄弟の保育料減免の是正と学童放課後デイサービス事業で施設借上げによる事業の認可も、全日本手をつなぐ育成会の働きかけで実現することができました。

障害福祉施策の改革について、全日本手をつなぐ育成会の役割を厚労省が充分認めていますので、全国の仲間と共に全日本手をつなぐ育成会を支える運動を推進して参りましょう。

### 目次

○ 2014年度初めにあたって	1	○ 愛の募金・療育相談	8
○ ごあいさつ 岡山県障害福祉課 鈴木 健二 課長	2	○ ボランティア活動支援事業・障害者職場研修事業	9
○ 平成26年度事業計画	3	○ 本人の会～岡山ももの会～	10
○ 平成26年度損益計算書(抄)	4	○ 会議・研修会等の予定・育成会大会	11
○ 平成26年度おかやま福祉互助制度事業計画と損益計算書(抄)	5	○ スペシャルオリンピックス岡山	12
○ 国の動向	6	○ 寄付者一覧	12
○ 専門委員会の活動報告	7		

# いあいさし

岡山県保健福祉部障害福祉課長

## 鈴木健二

知的障害のある方々に対する福祉行政の推進につましましては、平素より格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会におかれましては、知的障害のある方々が豊かに暮らせる社会の実現とその福祉の増進を理念として、社会啓発、福祉相談、社会参加推進などの様々な事業を展開されているところであり、皆様方の御努力と熱意ある活動に対し、深く敬意を表する次第です。

さて、昨年六月、障害者差別解消法が成立しましたが、この法律は、全ての国民が障害の有無によつて分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現することを目的としており、行政機関や事業者に対し、障害を理由とする差別を解消するための措置を講ずるよう求めています。県としましては二年後の施行に向け、国の動向を注視して、必要な施策を検討してまいります。

また、今年度は、第三期岡山県障害福祉計画が最終年度を迎えることから、計画に掲げる推進目標の達成に向け、取り組みの総仕上げを図ると

もに、平成二十七年度から平成二十九年度までを計画期間とする「第四期岡山県障害福祉計画（仮称）」を策定することとしております。

今年度の主な取り組みを御紹介しますと、重症心障害児者が安心して生活できる環境の整備を進めるため、市町村への財政的支援により、レスパイトサービス施設の拡大促進を図る事業や、発達障害のある方々を乳幼児期から成人期まで途切れることなく支援するため、支援に携わる方々を「発達障害者支援キーパーソン」として登録し、さらなるスキルアップや地域における活用促進を図る事業などを予定しております。

また、皆様方にも御協力いただいております、知的障害や精神障害のある方々の県庁での職場研修を本年度も引き続き実施するとともに、昨年度から、知的障害のある方を県の非常勤職員として採用しています。

今後も関係者の皆様と協働しながら、知的障害のある方々が、基本的な人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活や社会生活を営むことができるよう必要な施策を更に充実させてまいりますので、引き続き、皆様方の力強い御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 〈障害福祉課担当者一覧〉

**福祉推進班** 班の総括 荒島

育成会 渡部 療育手帳 草野 手当 上野、草野

**障害者支援班** 班の総括 定金

福祉的就労・工賃向上 池上 相談支援 秋山

障害者福祉サービス 池上、原、八塚 障害児福祉サービス 福田、小田

自立支援医療・障害児等療育支援 八塚

サービス管理責任者研修 福田

重症心身障害児者短期入所（レスパイト）事業 秋山

**福祉のまちづくり班** 班の総括 河田

障害者計画・福祉移送 森山

職場研修 富谷

# 平成二六年度事業計画

## I 基本方針

一 昨年十二月には、国会において、国連の障害者権利条約批准案が可決され、障害者の法制度が整いましたが、まだ骨格ばかりというものであり、今後、具体化される中で、障害者の暮らしと権利を保障するものになるよう、その実現に向けて全日本手をつなぐ育成会の一員として全国の仲間と手を携えて努力していきたい。

二 本年度は、障害者福祉計画の見直しの年で、県・市町村において実態調査や関係者からの要望を収集し来年度からの三か年計画を立案することとなっているので、各地域の実態と要望を十分に把握するためにも岡山県手をつなぐ育成会傘下の地域連絡協議会の活発なる活動が求められる。その活動の活性化のために県育成会として情報交換と協議の場を積極的に支援したい。

三 第三五回手をつなぐ育成会岡山県大会が、総社市において開催される。昨年度の浅口大会で少し開催の形を変えてきた。その長所と総社市の育成会の特徴を生かし、これからの育成会活動への

の指針となる研修大会になるよう努めたい。

四 岡山県手をつなぐ育成会が一般社団法人に、おかやま福祉互助制度が特定認可保険業に衣替えした三年目となる。微調整しながら円滑な運営に努めたい。

## II 事業計画

### 啓発普及事業

- ・ 専門委員会の活動の充実
- ・ 地域連絡協議会の活性化
- ・ 要望活動の推進
- ・ 自立支援協議会への参画
- ・ 民生委員、警察、行政機関との連携
- ・ 広報活動の推進
- ・ 県大会（総社大会）の開催

### 法人活動

#### 一般社団への円滑な移行

- ・ 監事会
- ・ 理事会
- ・ 総会

### おかやま福祉互助制度事業

- ・ 特定認可保険業者としての円滑な運営
- ・ 加入者への理解啓発と勧誘

### 社会参加授産等振興事業

- ・ 障害者職場研修事業の実施
- ・ 小規模事業所協議会の充実
- ・ 本人活動の推進
- ・ ボランティア活動の支援

### 相談活動事業

- ・ 療育相談
- ・ 知的障害者相談員研修の充実
- ・ 行動障害療育研修会の実施

### 関係団体支援事業

- ・ 愛の募金団体への事業補助
- ・ 関係団体への助成

### 奨励表彰事業

- ・ 県大会での表彰
- ・ 特別支援学校への助成

# 平成26年度 損益計算書 (抄)

平成26年3月26日議決

△は減 (単位：円)

費 目	実施事業計		法人会計		一般会計	
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
(1)経常収益						
受取会費	525,000	575,000	4,980,000	4,910,000	5,505,000	5,485,000
正会員会費	0	0	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
賛助会員会費	0	0	180,000	110,000	180,000	110,000
大会賛助会費	525,000	575,000	0	0	525,000	575,000
事業収益	2,280,000	2,494,000	0	0	2,280,000	2,494,000
事業受託	2,125,000	2,336,000	0	0	2,125,000	2,336,000
頒布事業	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000
事務手数料	145,000	148,000	0	0	145,000	148,000
受取補助金等	1,010,000	960,000	0	0	1,010,000	960,000
地方公共団体補助金	400,000	400,000	0	0	400,000	400,000
民間団体補助金	610,000	560,000	0	0	610,000	560,000
受取助成金	1,075,000	1,125,000	0	0	1,075,000	1,125,000
民間助成金	1,075,000	1,125,000	0	0	1,075,000	1,125,000
受取寄付金	7,200,000	7,400,000	100,000	100,000	7,300,000	7,500,000
寄付金	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000
募金	7,200,000	7,400,000	0	0	7,200,000	7,400,000
雑収益	350,000	350,000	10,000	10,000	360,000	360,000
受取利息	0	0	5,000	5,000	5,000	5,000
その他	350,000	350,000	5,000	5,000	355,000	355,000
積立資金取崩収入			2,070,000		2,070,000	0
積立資金取崩収入			2,070,000		2,070,000	0
経常収益計	12,440,000	12,904,000	7,160,000	5,020,000	19,600,000	17,924,000
(2)経常費用						
役員報酬	739,800	739,800	82,200	82,200	822,000	822,000
給料手当	2,227,500	2,227,500	1,927,500	1,927,500	4,155,000	4,155,000
臨時雇賃金	214,000	214,000	0	0	214,000	214,000
退職給付費用	73,800	73,800	64,200	64,200	138,000	138,000
福利厚生費	351,300	341,780	285,000	280,690	636,300	622,470
会議費	345,000	277,000	190,000	94,000	535,000	371,000
旅費交通費	1,050,000	1,099,000	70,000	85,000	1,120,000	1,184,000
通信運搬費	750,000	751,000	400,000	400,000	1,150,000	1,151,000
減価償却費	0	0	6,100	6,133	6,100	6,133
消耗什器備品費	0	0	100,000	100,000	100,000	100,000
消耗品費	962,000	1,087,000	80,000	80,000	1,042,000	1,167,000
印刷製本費	1,838,000	1,793,000	120,000	100,000	1,958,000	1,893,000
賃借料	800,000	840,600	88,000	86,250	888,000	926,850
保険料	40,000	40,000	0	0	40,000	40,000
諸謝金	732,000	732,000	0	0	732,000	732,000
租税公課	0	0	51,000	50,000	51,000	50,000
支払負担金	218,000	218,000	382,000	322,000	600,000	540,000
支払保険金	0	0	0	0	0	0
支払助成金	4,710,000	4,830,000	0	0	4,710,000	4,830,000
委託費	0	0	0	0	0	0
雑費	585,000	590,000	117,600	120,000	702,600	710,000
経常費用計	15,636,400	15,854,480	3,963,600	3,797,973	19,600,000	19,652,453
当期経常増減額	△ 3,196,400	△ 2,950,480	3,196,400	1,222,027	0	△ 1,728,453

○実施事業：啓発普及事業・相談活動事業・奨励表彰事業・社会参加授産等振興事業・関係団体支援事業・共通(愛の募金)

○一般会計は実施事業と法人会計の合計

平成二十六年年度  
 おかやま福祉互助制度  
 事業計画(抄)

- 一 加入者募集  
 二十六、一、一  
 二十六、三、三十一  
 加入者募集
- 二 管理事業
  - (一) 運営委員会 年二回
  - (二) 支部長会 年一回
  - (三) 全国・中国地区知的障害者互助会連絡協議会への出席
  - (四) 認可特定保険業者としての円滑な事務執行
- 三 給付事業  
 給付審査委員会 年十二回
- 四 その他(啓発広報事業)
  - ・岡山県手をつなぐ育成会並びに岡山県知的障害者福祉協会会報への広告掲載
  - ・平成二十六年年度 啓発事業への助成

平成26年度 おかやま福祉互助制度損益計算書(抄)

平成26年3月26日議決

費 目	本 年 度	前 年 度
(1) 経常収益		
受取保険料	44,000,000	43,000,000
加入者保険料	44,000,000	43,000,000
雑収益	220,000	221,000
受取利息	10,000	11,000
その他	210,000	210,000
積立資金取崩収入	0	0
積立資金取崩収入	0	0
責任準備金等戻入額	0	0
支払備金戻入額	0	0
責任準備金戻入額	0	0
経常収益計	44,220,000	43,221,000
(2) 経常費用		
役員報酬	822,000	822,000
給料手当	1,995,000	1,995,000
臨時雇賃金	0	0
退職給付費用	66,000	66,000
福利厚生費	310,000	303,000
会議費	65,000	70,000
旅費交通費	300,000	400,000
通信運搬費	330,000	330,000
減価償却費	23,000	25,000
消耗什器備品費	100,000	100,000
消耗品費	100,000	100,000
印刷製本費	120,000	150,000
賃借料	276,000	261,000
保険料	18,700,000	18,300,000
諸謝金	980,000	970,000
租税公課	2,000	2,000
支払負担金	10,000	10,000
支払保険金	18,000,000	18,000,000
支払助成金	450,000	450,000
委託費	410,000	400,000
雑費	1,161,000	467,000
責任準備金繰入額	0	0
支払備金繰入額	0	0
責任準備金繰入額	0	0
経常費用計	44,220,000	43,221,000
当期経常増減額	0	0

岡山県手をつなぐ育成会会員の方がご加入いただけます。

岡山県手をつなぐ育成会  
**【おかやま福祉互助制度】**です

対人・対物の第三者賠償、本人のケガの傷害見舞金(AIU保険)の他に、付添介護保険金、差額ベッド費用保険金、入院諸費用保険金等(互助制度)がつき、内容が充実しています。

**保険料：A型 18,000円 B型：12,000円**

◆◆ お問い合わせ先 ◆◆

一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会  
 おかやま福祉互助制度事務局  
 〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1  
 きらめきプラザ2F  
 TEL:086-801-3890 FAX:086-801-3891

保険委託引受会社  
 AIU損害保険株式会社 大阪第一支店  
 〒530-6034 大阪市北区天満橋1-8-30  
 OAPタワー34F  
 担当：ジェイアイシーウエスト(株)  
 TEL：06-6941-5187 FAX:06-6944-1728

二段階施行となっていた障害者総合支援法ですが、二十六年四月一日に、

- ① 重度訪問介護の対象拡大
- ② 共同生活介護と共同生活援助の一元化
- ③ 地域移行支援の対象拡大
- ④ 障害程度区分から障害支援区分への見直しの施行が行われました。

## ② 共同生活介護と共同生活援助の一元化

障害者の高齢化・重度化に対応して、介護が必要になっても、本人の希望によりグループホームを利用し続けることができるよう、ケアホームとグループホームを一元化するとともに、サテライト型住居を創設する。

### \* サテライト型住居の創設

共同生活を営むグループホームの趣旨を踏まえつつ、一人で暮らしたいというニーズにも応え、多様な住まいの場を増やしていく観点から、本体住居との密接な連携（入居者間の交流 食事や余暇活動への参加）を前提に一人暮らしに近いサテライト型住居の仕組みが新設されました。

## ④ 障害程度区分から障害支援区分への見直し

「障害の程度（重さ）」ではなく、障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す「障害支援区分」に改められました。「障害程度区分」では、

- ・ 知的・精神・発達障害等を中心に、障害特性をより反映できる調査項目が必要
- ・ 「できたりできなかつたりする場合」の「できない場合」が一次判定で評価されにくい。
- ・ 行動障害や精神面に関する調査項目が一次判定において活用（評価）されていない。
- ・ 二次判定（市町村審査会）において、一次判定結果を引き上げる割合は、各地域において差が生じている。

等々が指摘されていましたが、「障害者支援区分」への見直しでは、

- 認定調査項目の見直しにより、106項目が80項目に
- 認定調査項目における判断基準の見直し ○ 一次判定でも医師意見書
- 二次判定の引き上げ要因を組み込んだ「全国一律の新たな判定式（コンピュータ判定式）」の構築がなされました。

### ＝ 知的障害、精神障害や発達障害の特性をより反映するための新規の項目 ＝

- ① 健康・栄養管理「体調を良好な状態に保つために必要な健康面・栄養面の支援」を評価
- ② 危険の認識「危険や異常を認識し安全な行動を行えない場合の支援」を評価
- ③ 読み書き「文章を読むこと、書くことに関する支援」を評価
- ④ 感覚過敏・感覚麻痺「発達障害に伴い感覚が過度に敏感、過度に鈍くなることの有無」を確認
- ⑤ 集団への不適応「集団に適応できないことの有無やその頻度」を確認

## ③ 地域移行支援の対象拡大

地域生活への移行のために支援を必要とする者を広く地域移行支援の対象とする観点から、現行の障害者支援施設等に入所している障害者又は精神科病院に入院している精神障害者に加えて、保護施設、矯正施設等を退所する障害者などに対象が拡大されました。

## ① 重度訪問介護の対象拡大

現行の重度の肢体不自由者に加え、「知的障害又は精神障害により行動上著しい困難を有する障害者であって常時介護を要するもの」に対象が拡大されました。対象者の具体的な要件は、

- ・ 障害支援区分4以上
- ・ 認定調査項目（行動関連項目等12項目）で基準点10点以上

# 専門委員会活動報告

## 権利擁護委員会

平成二五年度は、次のテーマに取り組みました。

### 一 成年後見制度について

成年後見制度の利用に係る、問題点等について調査研究を行った。

### 二 障害者虐待の防止に関する事案について

各市町村の情報収集を行った。

### 三 障害を理由とする差別の解消の推進に関する

法律Q&A集を各委員が共有した。今後、当委員会においては、この資料を基に勉強会を行うていく。

### 平成二六年度の活動計画について

「親亡き後、子供たちはどうなるの」・「親は、どうしてほしいの」をテーマとして取り組んでいきます。

そして、その取り組みの中で、成年後見制度の問題、障害者虐待防止の問題、障害を理由とする差別の問題等々について、調査・研究をしていく。

## 組織委員会

本年度は三回の委員会と一回の懇話会をもち、各地域連絡協議会からの報告をもとに情報交換を行い、次の課題を確認いたしました。

①地域連絡協議会の未組織地域及びすでに活動している連絡協議会への支援強化

②警察署、公共交通機関等への継続的な啓発訪問

③会員増と組織の活性化（特別支援学校・支援学級への働きかけ、若い会員の入会促進と退会者の理由分析）

育成会のあゆみや互助制度などの説明が入ったパンフレットを作成し、育成会の理解を深める。

また、地域連絡協議会と市町村の自立支援協議会との違いを理解し、地域連絡協議会の組織強化と活性化を図る必要性を感じています。

来年度も情報交換は懇話会でしっかり行い、委員会では課題解決のための活動を行っていく予定です。

## 広報・調査委員会

本年度は、次のことに取り組みました。

### 一 会報について

(一) 年二回発行しました。

(二) 記載内容や紙面の構成に取り組みました。

(三) 本人の作品を挿絵に使い、親しみのある会報づくりに取り組みました。

### 二 アンケートについて

・余暇の過ごし方のアンケート調査を行い、結果を会報に掲載しました。

### 三 リーフレットについて

・年間の配布数が減少しており、啓発活動にもっと活用してほしい。

### 四 啓発パンフレットについて

・二六年五月に発行予定

### 二六年度の予定

#### 一 会報の作成

・新設校（くらしきまきび）の紹介を行う。

#### 二 調査の実施

・各市町村の障害者のしおり（福祉サービスガイドブック）の比較調査を行う。

## 愛の募金は

あなたの地域では～募金額の二分の一で

- ・ 障害のある人の教育に
- ・ 障害のある人の自立を支援する活動に
- ・ 障害者を支援する団体で

岡山県全体では～募金額の二分の一で

- ・ 特別支援教育や療育などの相談活動に
- ・ 障害者の自立や社会参加に
- ・ 障害者を支援する研修や情報発信に
- ・ 地域の障害者団体との連携に

## 「愛の募金」にご協力 ありがとうございました。

愛の募金は、昭和三十五年に特殊教育（特別支援教育）の振興を目的に始め、長年にわたり多くの方々のご協力をいただいできました。昨年度は約七百五十万円の募金をいただき、知的障害や発達障害のある方の自立と社会参加のために役立たせていただきました。皆様方の温かいお気持ちに感謝申し上げます。

## 療育相談の会場

地域	会場 (申込先電話番号)	開催曜日
岡山県全域	きらめきプラザ (086-226-3538)	第2・4週火曜日
備南地区	NPO法人 かもめ (0863-21-3758)	毎週月曜日
井笠地区	井笠地区各市町村福祉課	随時
新見地区	新見市総合福祉センター (0867-72-6126)	第3水曜日
津山地区	津山市総合福祉会館 (0868-23-5135)	第1木曜日

## 療育相談コーナー 設置事業

知的障害者相談員と県育成会の役員が相談を受けます。

- 生活・療育・教育・発達について
- 福祉サービスの利用について
- 成年後見制度・消費者被害など

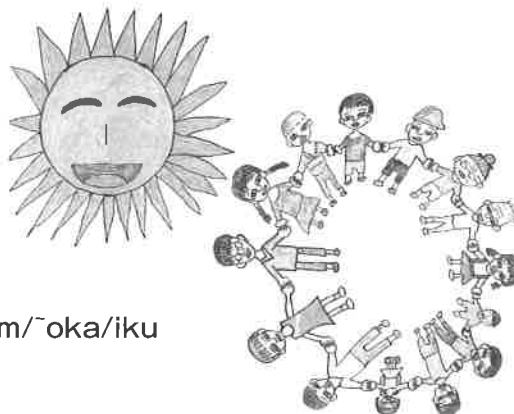
精神科医、弁護士などの相談を受けることができます。また、県の委託事業ですので費用は無料です。

## 会員数

(H25 構成員届による集計)

団体等	正会員数 (団体・個人)	構成員数 賛助会員数
1 地域育成会	18	58,281
2 地域親の会	43	1,602
3 施設親の会	78	3,871
4 支援学校PTA	10	1,414
5 関連団体	4	563
6 個人会員	179	
7 賛助会員		40
合計	332	65,950

## 誰もが安心して暮らせる 地域福祉の充実を



## 会員募集

ホームページ <http://www.kirameki-plz.com/~oka/iku>

TEL (086) 226-3538 FAX (086) 226-3539

e-mail:oka-iku@kirameki-plz.com



## ボランティア活動支援事業 ＝ 活動団体の募集 ＝

知的障害のある人たちのボランティア活動を支援する事業で、助成金が出ます。

〈募集〉1団体

〈条件〉

\*月1回程度の活動

\*地域社会へのボランティア活動で、施設内での清掃活動等は対象になりません

\*本人だけでなく支援者が必要です。

この二年間は、岡山ももの会（もも太郎通りの清掃）と津山なかまあず（おもちゃ図書館の清掃）に委託しました。

ボランティア活動は、地域のひととの自然な交流を図ることができ、社会貢献の意味でもこれから大事にしていきたい本人活動だと思えます。希望する団体は、県育成会まで問い合わせをしてください。



津山なかまあずの活動

## 岡山県障害者職場研修事業 ＝ 研修生の募集 ＝

平成十九年度から始まった県の委託事業で、昨年度までに二三名の方が研修を受けています。昨年度までの研修場所は、県庁、県民局（備前・岡山市、備中・倉敷市、美作・津山市）でした。通勤が可能であれば、他の市町村からの応募もできます。応募する方は育成会事務局までお問い合わせください。

〈募集人数〉3名

〈研修生の要件〉

- 満18歳以上
- 療育手帳所持者
- 自力通勤が可能 他

〈研修期間〉

- 9月～11月

〈募集期間〉

- 7月下旬～8月上旬

〈選考会〉

- 8月上旬

〈奨励金〉

- 勤務（研修）時間に  
応じた奨励金と旅費  
が出ます。

◎正式な募集は7月末に  
広報します。

### ■ 25年度の研修生 石原祐太さんの感想

《備中県民局の研修を終えて》

桜の花も満開で暖かくなりました。備中県民局の皆さんお元気でしょう。職場研修の三ヶ月間お世話になりました。最初は慣れるまで時間がかかりましたが、慣れてくると体がスムーズに動くことができました。最初は簡単なものから進めて、パソコンで新聞の入力作業やファイル五百枚にセットする作業をしました。ミスをした所も何か所がありました。頑張ることでやることができてよかったです。時間がかりましたが、丁寧にするのができ、どの作業もがんばって続けることが大切だと思いました。私は今、マグドナルド清輝橋店で働いています。作業内容は違いますが、これからも丁寧に続けていくことが一番だと思っています。



### 《岡山ももの会とは》

交流活動を通して、お互い支え合い、豊かな社会生活を送ることを目的として、1997年4月1日に発足しました。

### 《活動内容》

活動は毎月1回（主に第3日曜日）で、社会活動の勉強会、スポーツ、文化活動やボランティア活動、レクリエーションなど。地域貢献として、発足当初から桃太郎大通りの歩道の清掃もしています！

2000円の年会費と寄付金で運営しています。

### 《役員について》

会長1名、副会長2名、  
幹事1名、会計2名、  
監査2名

毎月第4土曜日に役員会を開催しています。



## 本人部会 岡山ももの会



### 《支援スタッフ》

支援者は行事の案内を発送、出欠のとりまとめ、その他色々なサポートをしてくれます。



### 《昨年度の活動》

- ・音楽を聴こう（岡山シンフォニックバンド）
- ・スポーツ（風船バレー、ころがしドッチ）
- ・岡山市障害者体育祭の出場
- ・ふれあいウォーク in ツーテーマーチの参加
- ・テーブルマナー
- ・勉強会（権利条約について）
- ・クリスマス会
- ・育成会県大会（本人部会）参加
- ・育成会中四国大会（すまいる大会）参加

## 平成26年度 会議・研修会の予定

6. 13(金)	相談員協議会総会・研修会
6. 15(日)	本人の会代表者会
6. 20(金)	小規模事業所協議会
6. 27(金)	専門委員会
7. 11(金)	理事会
8. 1(金)	新任相談員研修会
8. 31(日)	県大会（総社大会）
9. 5(金)	新任会長会
9. 27～28	全国大会・中国四国大会
10. 17(金)	理事会

11月中旬	相談員研修会
11. 14(金)	小規模事業所協議会
11. 16(日)	本人の会代表者会
1月中旬	新年祝賀会
1月下旬	行動障害療育研修会
2月上旬	小規模事業所協議会
2月中旬	専門委員会
3月中旬	理事会
3月下旬	総会

## 平成26年度の育成会大会等

### 第35回岡山県大会（総社大会）

- ・ 開催日：8月31日(日)
- ・ 開催地：総社市
- ・ 案内状：7月上旬送付
- ・ 申込締切 7月31日の予定

おいでんせえ 総社へ



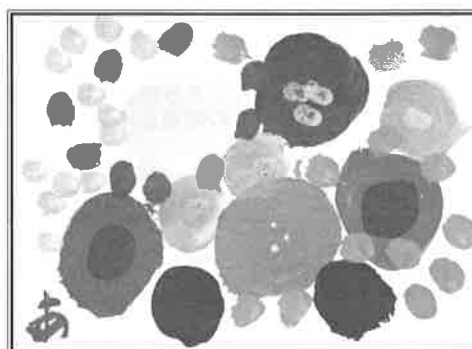
### 第63回全国大会（島根大会） 併催 第3回中国・四国大会

- ・ 開催日：9月27日(土)～28日(日)
- ・ 開催地：島根県松江市

### 岡山県総合社会福祉大会

- ・ 開催日：10月17日(木)
- ・ 会 場：岡山市民会館

\* 育成会から案内は出しません。日程や内容は、市町村社会福祉協議会又は県育成会にお問い合わせください。



### — 掲載の絵について —

今回は地域親の会「なぎさの会(倉敷市玉島)」の作品です。  
なぎさの会では11年前から、養護学校（特別支援学校）を退職された美術の先生に講師をお願いして、毎月1回「絵の教室」を開いています。保護者の方の協力もあり、毎回7～8人の参加者が楽しい余暇の時間を過ごしています。

## スペシャルオリンピックス日本・岡山 (SON・岡山)

“明日は今日より良い笑顔で！ 前へ進め！”

いつもスペシャルオリンピックスの活動にご理解とご支援を頂き有難うございます。本年は11月に【ナショナルゲーム・福岡大会】が開催され、岡山からも24名のアスリートと5名のコーチが派遣されます。日頃の練習の成果を存分に発揮してきますので応援よろしくお祈りします。また、6月には来年の世界大会（米国）に向けてのプレ大会（ロスアンゼルス）に岡山から5名のアスリートを派遣します。

知的障がいのある方々のご入会をお待ちしています！ お友達との交流や、新しい生活の一面がきっと開けますよ！



スペシャルオリンピックス・南カリフォルニア 2014年夏季招待大会 開催概要  
開催地 アメリカ合衆国 ロサンゼルス 2014年6月5日～6月9日

ホームページはこちらです。 URL : <http://www.specialolympics-okayama.jp>

スペシャルオリンピックス日本・岡山

会長 松田 久 事務局長 坂本 進

TEL 086-200-1155 FAX 086-200-1260

### ◇◇◇ありがとうございました◇◇◇

この度、ご寄付をいただきました。謹んで感謝申し上げます。

安達 修 様	五藤 裕子 様
琴屋 孝之 様	徳田 公裕 様
福島 忠雄 様	水田 泰稔 様
宮川 健吾 様	米澤 正治 様

### 情報誌「手をつなぐ」

賛助会費3,600円

情報誌「手をつなぐ」には国の動向・障害者福祉制度などについての最新情報が掲載されています。

岡山県では、年々冊数が減ってきていますので、購読者の勧誘をよろしくお祈りいたします。



毎日のお買物にポイントがつく！「たまるんカード」がお得です。

気軽に使って、どんどんたまる。

**0円** ご入会手続きは簡単。  
入会金・年会費も無料！  
中学生から入会できます。

ご入会手続きは、岡山タカシマヤ・両備グループ各加盟店の店頭かインターネットからお願いします。

たま駅長が目印！岡山地域のポイントカード。

**「たまるんカード」ご入会受付中！**

岡山タカシマヤ・両備グループ各加盟店・地域加盟店・協賛店でご利用いただけます。

500ポイントで500円のお買物券に交換！

詳しくは たまるん プロモーションセンターまで  
TEL.(086) 296-0039

Q たまるん で検索！  
<http://www.tamarun.jp/>

たまるんカードの情報はこちら》

